

鉄人NEWS

THE TETSUJIN NEWS



株式会社東部がお届けするインフォメーション・レター

発行所 株式会社東部鉄人ニュース事務局
神奈川県相模原市緑区下九沢1509-4
TEL.042-764-4128
FAX.042-762-9593
編集 鈴木明子
<http://www.tobu21.co.jp>

Vol.88
2017
12月号



つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!

今年も一年、誠にありがとうございました。



※ 年末年始の休業期間は2017年12月29日(金)～2018年1月4日(木)まで。年始明けは2018年1月5日(金)10時より通常営業とさせていただきます。



杭基礎の新たな可能性へ挑戦

Tobu 株式会社 東 部

<http://e-pile.com>

■ 本社

〒252-0134
神奈川県相模原市緑区下九沢1507-5
TEL.042-762-4739 FAX.042-762-8971

■ 本店／経理室

〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢1509-4
TEL.042-764-4128 FAX.042-762-9593

■ 東京営業所

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-1-2
朝日生命幡ヶ谷ビル6階
TEL.03-3376-0123 FAX.03-3376-0124

■ 相模原機材センター

〒252-0101 神奈川県相模原市緑区町屋1-4-37
TEL.042-851-2681 FAX.042-851-2682



施工管理技術検定の受験機会が更に拡大!~2級学科試験の全種目で年2回化が始まります~

国土交通省は、若年者等の受験機会を増やすため、一部の種目で先行的に実施している2級学科試験の年2回化について、来年度より全6種目に拡大します。

国土交通省では、今年度より、2級学科試験の年2回化を土木施工管理技術検定(種別「土木」)及び建築施工管理技術検定(種別「建築」)の2種目について、先行的に実施しています。これら技術検定などの資格取得は、若年世代にとって就職等でのインセンティブになるなど、扱い手確保の観点からも効果があるなどと考えられることから、今年6月の「適正な施工確保のための技術者制度検討会(座長:小澤一雅東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授)」でのとりまとめにおいて、他の種目についても、できる限り早期に実施することが望ましいとの提言がなされたところであり、これを踏まえ、来年度より全種目に拡大することとしました。

なお、年2回化を実施するためには、追加的に費用が発生することから、効率的な実施に努めつつ、受験者数等を踏まえた受験手数料の見直しについても検討していく予定です。

※高校在学者等の若年世代以外の方も受験可能

来年度(平成30年度)の2級技術検定の概略スケジュール(予定)※1

	1回目(学科)			2回目(学科・実地)		
	申込受付	試験日	合格発表	申込受付	試験日	合格発表
土木※2	3月頃	6月	7月	7月頃	10月	翌年2月(学科・実地) 翌年1月(学科のみ)
建築※3	3月頃	6月	7月	7月頃	11月	翌年2月(学科・実地) 翌年1月(学科のみ)
電気工事	3月頃	6月	7月	7月頃	11月	翌年2月(学科・実地) 翌年1月(学科のみ)
管工事	3月頃	6月	7月	7月頃	11月	翌年2月(学科・実地) 翌年1月(学科のみ)
造園	3月頃	6月	7月	7月頃	11月	翌年3月(学科・実地) 翌年1月(学科のみ)

	1回目(学科・実地)			2回目(学科)		
	申込受付	試験日	合格発表	申込受付	試験日	合格発表
建設機械	3月頃	6月(学科) 8~9月頃(実地)	8月(学科) 9月(実地)	10月頃	翌年1月	翌年3月

※1 平成30年度の技術検定の実施に関する詳細については、年内に官報でお知らせする予定

※2 2級土木施工管理技術検定については、種別「土木」のみ学科試験年2回化を実施予定

※3 2級建築施工管理技術検定については、現在、学科試験の種別統合に関するパブリックコメントを実施しており、改正が行われれば、3種別(「建築」「躯体」「仕上げ」)について、共通の試験として実施予定

※詳細は国土交通省HPをご覧ください。

ワンポイント

健康コラム

歯が溶ける? 酸蝕歯に気をつけよう

近年、「酸蝕歯(さんしょくし)」が問題となっています。

これは、酸が原因で歯が溶けてしまうことがあるというものです。

なぜそんなことが起こるのでしょうか。

また、どんなことに気をつけなければいいのでしょうか。

原因

歯のエナメル質(表層部分)は硬い組織でできていますが、食事や飲み物に含まれる酸や胃酸に触れる一時的に柔らかくなり、

歯のミネラルが失われます。

この状態で、歯磨きや、歯ぎしり、食いしばりなどをするとエナメル質が削れやすく、時間の経過とともに歯が薄くなってしまいます。

このように酸が主な原因で歯が溶けてしまうことを「酸蝕歯」と言います。

酸蝕歯を引き起こしやすい食べ物には炭酸飲料や果汁飲料などの酸性飲料、酢を使ったドレッシングなどがあります。



あなたは大丈夫?酸蝕歯チェックリスト

- 冷たい物や熱い物を、飲んだり食べたりしたときにしみる
- 歯が薄くなり象牙質が透けて、黄色っぽく見える
- 歯の角が丸みをおびて見える
- 歯に艶がない
- ライトで歯を照らすと歯が透けて見える
- 歯の表面に小さいへこみがある
- 詰め物や被せ物が取れやすい



予防法

酸蝕歯の予防には、やはり適切なブラッシングが重要です。

ブラシを優しく歯に当てて、毛先が軽くたわむ程度の力で磨くのが良いとされており、歯磨き圧が強すぎたり乱暴であればエナメル質は摩耗してしまいます。

また、フッ素やリカルデント(CPP-ACP)を含む製品は、再石灰化の促進を期待することができます。これらを含む歯磨き剤や、歯磨きの仕上げに使うジェルやペーストなどもありますので、上手に使って歯質を強化するといいでしょう。



経理マンが行くクリスマス



1年もあつという間に終わろうとしています。

もうすぐクリスマスですね。でもクリスマスってそもそもどんな意味があるのでしょうか?少し調べてみましたのでご紹介します。

クリスマスの意味は?

クリスマスは、今から約2,000年前の12月25日にイエス・キリストが誕生したことのお祝いという意味があり、キリスト教徒の礼拝が世界中に広まったものですが、その日に生まれたという記録が残っているわけではなく、詳細は不明となっているそうです。ちなみにイエスが名前、キリストは「救世主」という称号です。

クリスマスの語源

クリスマスは英語でChristmas。Christ(キリスト) Mass(ミサ=礼拝)がつまつたもので、読み方が「くらいく」と「ます」でつなげて「くります」になったそうです。

もう1つの表記であるXmasの語源はギリシャ語の「Xristos(救世主、キリスト)+mas(礼拝)」ですが、日本でよく使われているX'masの「」アポストロフィは正確にはいらないそうです。

クリスマスの由来・起源

イエスの没後400年~500年はイエスの誕生日を祝う習慣はありませんでした。紀元4~5世紀ころから、12月25日がキリストのミサの日になりましたが、由来については記録はなく、はっきりしていません。

それにも関わらず12月25日がクリスマスとなったのは、ローマで354年に「太陽の祭り」として祝ったのが始まりのようですが、昔は日照時間が長くなる夏至と日照時間が短くなる冬至を無事に乗り切ることは特別なことでした。

教会でも「正義の太陽」であるキリストの誕生日として祝うようになったそうです。

クリスマスとクリスマスイブの違いは?

クリスマスは12月25日で、イエス・キリストが生まれた(と、される日)ですが、では、クリスマスイブにはどのような意味があるのでしょうか。

一般的には、クリスマスイブはChristmas Eveと書くため、eve=eveningから前夜と捉えている方もいらっしゃいますが、実はこれは少し違うそうです。

イエス・キリストがいた時代は、ユダヤ暦という暦が使われており、それによると1日の始まりは太陽が沈む夕方でした。つまり、クリスマスイブは前夜という意味ではなく、クリスマスの始まりという意味なのです。

サンタクロース

サンタクロースという人物は、4世紀の現トルコに実在したキリスト教の主教であり神学者でもあった、聖ニコラウスがモデルだと伝えられています。

聖ニコラウスには、家が貧しいため身売りをしようとしていた少女の家の煙突へ金貨を投げ入れた、という伝説があります。

そんな聖ニコラウスの命日に、ニコラウスを祝うお祭りが、ヨーロッパ各地で12月6日に行われており、とても大切な行事として継承されてきました。

日本のクリスマスは恋人同士や仲間同士で過ごす事が多いと思いますが、海外では家族で集まって楽しむ日なので、クリスマスの日はお店が閉まっていることが多いそうです。なんだか日本のお盆みたいですね。

みなさまにとって素敵なクリスマスでありますように。
メリークリスマス!

